

News Release

2020 年 6 月 10 日

運行管理システム「モバイル TMS」で「物流環境負荷軽減技術開発賞」受賞

株式会社バンテックは、スマートフォンを利用した運行管理システム「モバイル TMS」を開発し、リアルタイムの運行状況や積載率を可視化し、“空気”を“運ばない”輸送を実現。効率的な輸送を行うことにより、CO2 排出量を削減し、地球環境の負荷を低減したことなどが評価され、一般社団法人 日本物流団体連合会 第 21 回 物流環境大賞において、物流環境負荷軽減技術開発賞を受賞しました。これまでアナログ手法で管理していた運行状況や積載率をデジタル化することで、走行車両の位置、積載状況などの計画と実績をリアルタイムで把握し、輸送効率の向上に活用しています。

受賞名： 物流環境負荷軽減技術開発賞

取組事項： モバイル TMS（運行管理システム）
スマートフォン APP を活用し、“空気”を“運ばない”トラック輸送を実現

取組の概要： ドライバー・トラックの状況をリアルタイムで把握できるようにするため、トラック発着地での自動チェックイン・チェックアウト、ドライバーの勤務管理の自動化、および、発着地での荷台の積載状況を“エッジ AI”で判定。また、ドライバー間で SNS を通じた情報交換を促進することによって、データだけではわからない状況、変化点などをリアルタイムで共有。自社センターでは、トラック稼働状況、積載状況、ドライバー発信情報などを見ながら、タイムリーに計画変更などを行い、効率的な配車を実現。導入時には、トライアル部署を選定して運用を開始。段階的な機能バージョンアップ、利用拠点の拡大を実施している。

取組の成果： 積載率向上、待機時間削減、CO2 削減、ビッグデータの活用

さらなる効率化をめざし、「モバイル TMS」で可視化された荷台の空き情報を活用した、低価格で荷台の空きスペースを提供するサービス「スペまち」を 2019 年に立ち上げました。今後は広く輸送会社に開放することで、国内のトラック輸送業界の効率化に貢献していきます。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

(株) バンテック 戦略イノベーション本部 イノベーション部 ブランド&マーケティング
仁多見 (にたみ)、千葉 TEL: 045-306-5225



物流は新領域へ
LOGISTEED